

















### 京城日報

昭和十四年四月三日 星期五

本紙は、東京、大阪、神戶、名古屋、京都、神戸、横濱、福岡、札幌、仙台、青森、岩手、秋田、山形、福島、茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉、東京、神奈川、新潟、富山、石川、福井、山梨、長野、岐阜、愛知、三重、滋賀、京都、大阪、兵庫、奈良、和歌山、徳島、香川、高松、愛媛、高知、福岡、佐賀、大分、熊本、鹿儿島、沖縄、各都府県に支店を設け、新聞の配達を承ります。

### 朝鮮語講義録

10 朝鮮専門家諸氏執筆 (見本連星)

朝鮮唯一の指導機関

朝鮮語の基礎知識を、専門家の手によって、簡明扼要に解説。朝鮮語の文法、語彙、発音、書法、など、すべてが網羅されています。

### わがり易の朝鮮語會話

朝鮮語研究會

朝鮮語の基礎知識を、専門家の手によって、簡明扼要に解説。朝鮮語の文法、語彙、発音、書法、など、すべてが網羅されています。

### アート級萬年筆

堂正萬澤米

金一圓五十銭以上二年間保証付

### タバの留磨スモカ

スモカで磨き上げたやうなお肌！と褒められても決して夫れが皮肉と聞へぬ歯ではし

718

### 保温材料販賣

保冷工事請負

東京伊藤保溫工場出張所

### 日本共立火災保險株式會社

資本金五百萬圓

火災、水災、地震、盗難、など、あらゆる火災に保険をかけることができます。

### 新學期に際し是非

最新の本辭典の御用意を!!

昭和十年二月初版

正則英語學校校長 村田祐治著

### サシ英和辭典

熟語本位

我が英學界の第一人者にして現に正則英語學校校長たり又第一高等學校名譽教授たり村田先生が、在來のサシ型辭典の不備を遺憾とせられ、積年の研究とその豊かな知識を傾倒して、周到細心の用意の下に、全書を一冊にまとめた。その結果、全書に劃期的事業成就なり、多年の懸望を充足する。偉なる哉、その業績、堂々として、燦々として輝く。斯界の太陽たり。ごふ一本を手にしてその真價を被せられよ。

### 大廉價金二圓五十銭

日英社

英語の基礎知識を、専門家の手によって、簡明扼要に解説。英語の文法、語彙、発音、書法、など、すべてが網羅されています。

### 花王石鹼

泡が問題です!

花王石鹼の細かな泡：垢や汚れを完全に包みとりサツと流してヌラヌラを残さぬ爽やかさ：これが一番よい石鹼の泡です!

純粋度九四・% 正價一個十銭

阪大・會商瀬長社株式會社石王花・京東



## 1







賣却しては  
酒色に費

入學試験

人

久重並大黎利丁同助

鶴の一聲で悪ブローカーは自然整理

つてひそかに大手筋の買占めがあることが判りしかも買手は内地の

六七の兩日に亘り

は緑化強調  
さあく植える

知事への發給決定の報  
一日の要電道廳は何ん  
て、電氣が流れて地下を  
通つて、電氣問題とは縁  
が深く上海假政府事件、威甯の  
思想問題、厦門では例の洛東江  
で二

を勇退、中樞院入りに  
明治卅六年舊歸國外部主事を拜  
命、釜山、群山、馬山の各地を  
經て同卅九年咸北城津に参書官  
として参事を兼任して二年事務  
人が

一時半から開會、特郎  
例改正の件に就き審議

の轉出感  
最近は農村振興運動  
の變つてゐると思ふ  
原産地を定めてゐる  
雨は水害の後始末も總  
な同情によつて根本的  
に得るに至り、今ある  
心盡きなき愉快である  
まだ決定してゐない

立木議員、大堀議員、  
小野議員、  
二日は午前九時から午  
午後一時から報告を  
の審議に入つた

林業功勞

を願がせたことは不徳の致すところ何んとも申詳ない次第でなつたがそれに拘はらず深甚なる御同情と御理解を寄せられた府

外八十三名  
 ◇林野保護團體 山岡郡域内里砂

丸  
日輝山 日本浦 日  
博多直行一神戸寄港

東京大阪  
大坂商

島・三角行	釜山・博多
仁川	長崎寄港
七月七日	釜山・大連・仁川
七月六日	青島延長
六月廿八日	木浦寄港
六月廿七日	木浦寄港
六月廿六日	木浦寄港
六月廿五日	木浦寄港
六月廿四日	木浦寄港
六月廿三日	木浦寄港
六月廿二日	木浦寄港
六月廿一日	木浦寄港
六月廿日	木浦寄港
六月十九日	木浦寄港
六月十八日	木浦寄港
六月十七日	木浦寄港
六月十六日	木浦寄港
六月十五日	木浦寄港
六月十四日	木浦寄港
六月十三日	木浦寄港
六月十二日	木浦寄港
六月十一日	木浦寄港
六月十日	木浦寄港
六月九日	木浦寄港
六月八日	木浦寄港
六月七日	木浦寄港
六月六日	木浦寄港
六月五日	木浦寄港
六月四日	木浦寄港
六月三日	木浦寄港
六月二日	木浦寄港
六月一日	木浦寄港
五月三十一日	木浦寄港
五月三十日	木浦寄港
五月二十九日	木浦寄港
五月二十八日	木浦寄港
五月二十七日	木浦寄港
五月二十六日	木浦寄港
五月二十五日	木浦寄港
五月二十四日	木浦寄港
五月二十三日	木浦寄港
五月二十二日	木浦寄港
五月二十一日	木浦寄港
五月二十日	木浦寄港
五月十九日	木浦寄港
五月十八日	木浦寄港
五月十七日	木浦寄港
五月十六日	木浦寄港
五月十五日	木浦寄港
五月十四日	木浦寄港
五月十三日	木浦寄港
五月十二日	木浦寄港
五月十一日	木浦寄港
五月十日	木浦寄港
五月九日	木浦寄港
五月八日	木浦寄港
五月七日	木浦寄港
五月六日	木浦寄港
五月五日	木浦寄港
五月四日	木浦寄港
五月三日	木浦寄港
五月二日	木浦寄港
五月一日	木浦寄港
四月三十日	木浦寄港
四月二十九日	木浦寄港
四月二十八日	木浦寄港
四月二十七日	木浦寄港
四月二十六日	木浦寄港
四月二十五日	木浦寄港
四月二十四日	木浦寄港
四月二十三日	木浦寄港
四月二十二日	木浦寄港
四月二十一日	木浦寄港
四月二十日	木浦寄港
四月十九日	木浦寄港
四月十八日	木浦寄港
四月十七日	木浦寄港
四月十六日	木浦寄港
四月十五日	木浦寄港
四月十四日	木浦寄港
四月十三日	木浦寄港
四月十二日	木浦寄港
四月十一日	木浦寄港
四月十日	木浦寄港
四月九日	木浦寄港
四月八日	木浦寄港
四月七日	木浦寄港
四月六日	木浦寄港
四月五日	木浦寄港
四月四日	木浦寄港
四月三日	木浦寄港
四月二日	木浦寄港
四月一日	木浦寄港
三月三十一日	木浦寄港
三月三十日	木浦寄港
三月二十九日	木浦寄港
三月二十八日	木浦寄港
三月二十七日	木浦寄港
三月二十六日	木浦寄港
三月二十五日	木浦寄港
三月二十四日	木浦寄港
三月二十三日	木浦寄港
三月二十二日	木浦寄港
三月二十一日	木浦寄港
三月二十日	木浦寄港
三月十九日	木浦寄港
三月十八日	木浦寄港
三月十七日	木浦寄港
三月十六日	木浦寄港
三月十五日	木浦寄港
三月十四日	木浦寄港
三月十三日	木浦寄港
三月十二日	木浦寄港
三月十一日	木浦寄港
三月十日	木浦寄港
三月九日	木浦寄港
三月八日	木浦寄港
三月七日	木浦寄港
三月六日	木浦寄港
三月五日	木浦寄港
三月四日	木浦寄港
三月三日	木浦寄港
三月二日	木浦寄港
三月一日	木浦寄港
二月三十一日	木浦寄港
二月三十日	木浦寄港
二月二十九日	木浦寄港
二月二十八日	木浦寄港
二月二十七日	木浦寄港
二月二十六日	木浦寄港
二月二十五日	木浦寄港
二月二十四日	木浦寄港
二月二十三日	木浦寄港
二月二十二日	木浦寄港
二月二十一日	木浦寄港
二月二十日	木浦寄港
二月十九日	木浦寄港
二月十八日	木浦寄港
二月十七日	木浦寄港
二月十六日	木浦寄港
二月十五日	木浦寄港
二月十四日	木浦寄港
二月十三日	木浦寄港
二月十二日	木浦寄港
二月十一日	木浦寄港
二月十日	木浦寄港
二月九日	木浦寄港
二月八日	木浦寄港
二月七日	木浦寄港
二月六日	木浦寄港
二月五日	木浦寄港
二月四日	木浦寄港
二月三日	木浦寄港
二月二日	木浦寄港
二月一日	木浦寄港
一月三十一日	木浦寄港
一月三十日	木浦寄港
一月二十九日	木浦寄港

邑面に鎮守の森

[illegible]

羅北道

三箕曹 削田 薩勇  
高節曹 內木 茂  
金堤曹 濱地 正三

秦仁高木	上杉一	白銀	金葉行
全州高木	村上茂	寶山	金葉行
東山高小	栗津外喜雄	群山	郎壽福
群山高小	西井民子	錦山	洪容照
扶餘高小	福井實枝	扶餘	洪容子
州第二小	雄万ヤ子	全州女子	金信媛
按劍新(合)		青島	半明
瀨戸口南盛		雨一	龍崎旭
山根繁雄		高橋	吳龍厚
山根繁雄		高橋	吳龍厚
山根繁雄		高橋	吳龍厚

# 榮轉二人組

住小學校導 師	兼官	總務校長渡邊を命ず	普通學校兼小學校訓 練師鈴木次郎	懷南署長 児主
普訓	上村 留雄			沃川普訓 西
安南署長 上田				沃川普訓 李
				伊院普訓 大石
				青森普訓 李
				安南署長 上田

長水小學校校長職務	全州第二小訓導	所屬
全州高等小學校兼務	全州高等小訓導	山本

[illegible]

慶南の表彰者

[illegible]

丹陽晉訓	復職
牧溪晉訓	山外晉訓
悟翁晉訓	

官署訓	龍山曹訓
實業曹訓	草坪曹訓
沃川曹訓	丹陽曹訓
水春署長	依願免
銅璋署長	依願免
英江曹訓	解職
樸山曹訓	▲依願免
青風曹訓	京畿道(一)
清川第二	訓)免職

大連行  
錦江丸 仁川十日  
清津丸 仁川三日

道區(産業)池田	清義
同(地方)晋美	綱
道警部(頭書)運動務	
道警部(天安)小池	鶴一
衛生課長	
(衛生課長)	
竹出	注雄
京壇城大通寺	賀茂丸
朝鮮郵船社	三浦
代表支店本店	三浦
釜山支店大	三浦
元山支店	三浦
電話支	三浦
二川出所	電話支

大田同（公州）高原丹治  
公州同（江景）村岡雄  
江景同（洪城）眞館鏡

警務部長 谷重 榮作（麗水）  
 警務部長 小島 水市（順天）  
 警務部長 高橋 敬一（青島）

直  
行  
四月四日  
四月五日  
早  
時入港  
時出港  
威海衛、芝罘、大連行

廿九日  
 廿八日  
 廿七日  
 廿六日  
 廿五日  
 廿四日  
 廿三日  
 廿二日  
 廿一日  
 廿日  
 十九日  
 十八日  
 十七日  
 十六日  
 十五日  
 十四日  
 十三日  
 十二日  
 十一日  
 十日  
 九日  
 八日  
 七日  
 六日  
 五日  
 四日  
 三日  
 二日  
 一日

會社  
 九五番  
 一三番  
 三四番

代理店  
 野口商會  
 電話 四番 一七三番

北九州商船株式會社  
 出帆廣告

五番  
送會社  
〇〇番  
送會社  
博多直航  
珠丸

時二回	時一	後一時	廿九日	出帆
大連風航	東神丸	東神丸	新義州・安	(代運店)
廣見丸	東神丸	東神丸	仁川經由、九州各	















